教科書検討の観点から見た内容の特色①

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
1 教育基本法（第二条）への適合		
【第一号】幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うこと。	●教材で扱う題材は，**発達の段階**を踏まえながら，家庭，学校，社会などの幅広い分野のものがバランスよく採用されている。	1年 p.126 24家族と支え合うなかで 2年 p.32 6 五月の風―カナ― 3年 p.118 20 町内会デビュー など
	●各巻の巻頭には，**道徳的価値の一覧**や**学び方**が配置され，生徒たちが主体的，かつ見通しをもって道徳科の学習に取り組めるよう配慮されている。	全学年 p.2 道徳科で学ぶこと・道徳科での学び方
	●**問題解決的な学習**や**体験的な学習**に適している教材には，**「学習の進め方」**を示すページを提示しており，豊かな情操と道徳心を培うための道筋として参照することができる。	1年 p.60 あったほうがいい？ 学習の進め方 2年 p.39 五月の風―ミカ― 学習の進め方 3年 p.20 出迎え三歩，見送り七歩 学習の進め方　など
	●「プラットホーム」や「参考」という**教材外のコラム**が挿入されており，教材で示される主題などをより**多面的・多角的**に考えることができるよう，関係する教材の前後に適宜配置されている。	1年 p.34 「いじめ」って何？ 2年 p.144 環境保全と持続可能な社会 3年 p.27 今に生きる日本の伝統―東京スカイツリー― など
【第二号】個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うこと。	●「自ら考え，判断し，実行し，自己の行為の結果に責任をもつこと」という道徳の基本を踏まえるとともに，自分自身の持ち味をよりよい方向へ伸ばし，磨きをかけることで，**個性を生かし伸ばしていく**ことを支援するための適切な教材が配置されている。	1年 p.146 28 裏庭でのできごと 2年 p.78 15「自分」ってなんだろう 3年 p.74 12 新しい夏のはじまり など
	●**キャリア教育**の理念をもとに，勤労の尊さを重んじ，社会における自らの役割や将来の生き方などについてしっかり考えられる教材が扱われている。	1年 p.172 32 役に立つことができるかな 2年 p.84 16 小さな工場の大きな仕事 3年 p.172 32 あるレジ打ちの女性 など
	●教材やコラムで今まさに職業に就いている人々のリアルな情報を提供し，生徒が**勤労の意義**を現実味をもって捉えられるよう配慮されている。	1年 p.78 14私は清掃のプロになる 2年 p.18 直撃 仕事インタビュー！　など
	●個人の価値の尊重という観点から，**「いじめ問題」**を重点的に取り上げ，**複数教材とコラムを組み合わせたユニット**として構成して，集中的に考えられるようにしている。	1年 p.28 「いじめ」と向き合う 1年 p.30 5 さかなのなみだ 1年 p.34 「いじめ」って何？ 1年 p.36 6 近くにいた友 1年 p.42 怒りの感情と上手につき合おう 1年 p.44 7 トマトとメロン など

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
【第三号】正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。	●**人権尊重**の観点から，あらゆる差別や偏見をなくし，公平で公正な社会の実現に積極的に努めようとする心を育て，自他の権利の尊重と，義務を果たすことの大切さについて考えられる教材が配置されている。 ●「いじめ問題」についても，これらの観点から重点的に扱われている。	1年 p.102 19 違いを乗り越えて 2年 p.42 8 リスペクトアザース 2年 p.46 人権課題への取り組み 3年 p.28 5 No Charity, but a Chance!　など
	●自分も**社会の一員**であるという自覚を深め，互いに積極的に協力し合おうとする意欲を育てるための教材が工夫されている。	1年 p.110 21富士山から変えていく 2年 p.150 29 門掃き 3年 p.122 21 自分・相手・周りの人　など
	●**社会参画**や**社会連帯**についての考えを深めさせるために，学級活動や生徒会活動に積極的に参画するなどの身近な活動を例示し，現実の学校生活の中から公共の精神についての考えを深められるようにしている。	1年 p.88 16 むかで競走 2年 p.116 23 ハイタッチがくれたもの 3年 p.188 35 お別れ会　など
【第四号】生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うこと。	●生命について，連続性や有限性だけでなく，自分が今ここにいることの不思議（偶然性），社会的関係性や自然界における他の生命との関係性などの側面から，より多面的・多角的に考えられる教材を通して，**生命の尊さ**を理解し，かけがえのない生命を尊重することについてより深く学ぶことができるよう配慮されている。	1年 p.50 8 あなたはすごい力で生まれてきた 2年 p.20 4 最後のパートナー 3年 p.66 11 エリカ―奇跡のいのち―　など
	●**自然**との関わりを深く認識することを通して，有限である人間の存在と，自然の中で生かされていることを自覚させ，そのような人間が，自然に対して謙虚に向き合うことの大切さを理解できるようにしている。	1年 p.122 23 オーロラ―光のカーテン― 2年 p.72 14 樹齢七千年の杉 3年 p.134 24 風景開眼　など
	●自ら**環境保全**の活動に参加するなどして，自分のできる範囲で貢献しようとする態度を育成するような教材が選ばれている。	1年 p.116 22 木の声を聞く 2年 p.138 27 よみがえれ，えりもの森 3年 p.130 23「川端」のある暮らし など
【第五号】伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。	●我が国と郷土の発展と，**伝統と文化**の育成・継承に尽くした**先人**の努力とその精神に触れるとともに，自分たちに新たな文化の創造と発展に寄与していく責務があることを自覚できる教材が選ばれている。	1年 p.130 25 震災を乗り越えて―復活した郷土芸能― 2年 p.154 30 包む 3年 p.80 13「稲むらの火」余話 など
	●国際的視野に立ち，日本人としての自覚をしっかりもって**国際理解**に努めるとともに，他の地域や国がもつ独自の文化や伝統，歴史を尊重しようとする態度を育成することから，**平和な国際社会**の実現のために貢献できることは何かを考えられるようにしている。	1年 p.62 11 花火に込めた平和への願い 2年 p.52 10 海と空―樫野の人々― 3年 p.62 10 命のトランジットビザ など

教科書検討の観点から見た内容の特色②

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
2 学習指導要領との関連①		
(1) **学習指導要領の目標に適合しているか。** **①道徳的諸価値についての理解に配慮されているか。**	第１章総則の第１の２に示す道徳教育の目標に基づき，よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため，道徳的諸価値についての理解を基に，自己を見つめ，物事を広い視野から多面的・多角的に考え，人間としての生き方についての考えを深める学習を通して，道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を育てる。（中学校学習指導要領「第３章 特別の教科 道徳」の「第１ 目標」）	
	●巻頭のオリエンテーションページに「**道徳科で学ぶこと**」が配置されており，４つの視点とそれぞれに含まれる内容項目が示されている。	全学年 p.2 道徳科で学ぶこと・道徳科での学び方
	●各教材の冒頭には**主題名**が明示されているため，生徒が道徳的価値と関連づけて学ぶことができるように配慮されている。	全学年 全教材を通して
②自己を見つめ，物事を広い視野から多面的・多角的に考えるための工夫がなされているか。	●生徒に身近な人物やさまざまな生き方を教材として取り上げることで，自己を見つめ，**人間としての生き方**について深く考えられるように配慮されている。	1年 p.30 5 さかなのなみだ（さかなクン） 2年 p.6 1 自分の弱さと戦え（国枝慎吾） 3年 p.6 1 銀メダルから得たもの（吉田沙保里） など
	●**問題解決的な学習**や**体験的な学習**に適している教材に配置された「**学習の進め方**」を示すページでは，写真で対話的・協働的な学習場面が例示されており，生徒が多面的・多角的に学習に取り組む際の参考にできる。	1年 p.26 「愛情貯金」をはじめませんか 学習の進め方 2年 p.60 美しい鳥取砂丘 学習の進め方 3年 p.112 二通の手紙 学習の進め方 など
③道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を育てるための構成となっているか。	●**別冊「道徳ノート」**には，話し合いの際に友達の意見などをメモする欄が設けられており，多面的・多角的な学習の示唆として参考にできる。	全学年 全教材を通して
	●各教材には，末尾に「考えてみよう」と「自分に＋１」の**２つの発問例**が設けられている。**「考えてみよう」**は，その教材のねらいに到達するための発問例で，この発問をもとに考えることによってねらいとする道徳的判断力，心情，実践意欲と態度を育てようとしている。	全学年 「学習の進め方」を配置していない教材（「学習の進め方」では授業全体の展開例を示しているため，「考えてみよう」は省略している）
	●**「自分に＋１」**は，授業で学んだことを**「前向きに自分に生かす」**ための発問例で，この発問によって，とくに道徳的判断力や実践意欲と態度の育成が期待できる。	全学年 全教材を通して
(2) **いじめの防止や安全の確保等に資することができるよう留意されているか。**	●**いじめ防止**を**全学年で重点項目**として，教材とコラムを組み合わせたユニットを複数配置することで，いじめ防止の内容を集中的かつ継続的に扱い，確実な定着を図れるようにしている。 ●コラムには，人間として誇りある生き方をするために**多面的・多角的**にいじめについて考えるページや，その知識を実践につなげられるよう配慮したページなどを適宜配置し，いじめの防止に資する構成にしている。	2年 p.30 「いじめ」と向き合う 2年 p.32 6 五月の風―カナ― 2年 p.36 7 五月の風―ミカ― 2年 p.40 自分の考え方を見つめよう 2年 p.42 8 リスペクトアザース 2年 p.46 人権課題への取り組み など

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
	●安全の確保については，**防災**，**生活安全**，**交通安全**の複数のテーマで教材やコラムを取り上げ，安心・安全を意識した配慮がなされている。	1年 p.68 12 疾走，自転車ライダー 2年 p.92 18 行動する建築家 坂　茂 3年 p.88 14 ある朝のできごと 3年 p.90 ネットワーク社会の落とし穴　など
	●とくに防災については，**東日本大震災**以降，防災・安全教育への関心や必要性がいっそう高まっていることを踏まえ，一人一人の安全を確保するための知識・能力を向上させることがますます重要になっているとの観点から，**阪神・淡路大震災**などについても多くの題材を掲載し，関心を高めようとしている。	1年 p.140 27 ゆうへ―生きていてくれてありがとう― 2年 p.180 34 避難所にて 3年 p.126 22 塩むすび　など
(3) **生徒が自らを振り返って成長を実感したり，これからの課題や目標を見つけたりできるような工夫や，評価の具体的な手立てはあるか。**	●**別冊「道徳ノート」**に自分の考えなどを書くことで，道徳科の学びを積み重ね，生徒が**自らの成長を実感**し，**自分の生き方に自信や誇りがもてる**ように配慮されている。 ●**別冊「道徳ノート」**を活用することで，**生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子**を継続的に把握でき，**評価**を計画的・発展的に行うことができる。	全学年 全教材を通して
(4) **生徒が主体的に道徳性を育むための指導に資することができるよう留意されているか。**	●学習の流れ……授業の導入部から終末に至るまで，生徒の思考の流れに沿った示唆や発問を設定し，自発的な思考を引き出そうとしている。 ①**主題名の提示**……教材の入口に，ねらいとする主題名が掲載されているため，生徒が見通しをもって学習に取り組むことができる。 ②**「考えてみよう」**……考え議論し，教材のねらいに迫るための，**「考える価値のある」**発問例が示されている。 ③**「自分に＋１」**……授業で学んだことを**「前向きに自分に生かす」**ための発問例で，これからの生徒自身の生き方に生かしていくことが期待できる。 ●**キャラクター**……全体を通して，生徒の目線で疑問に思ったこと，考えてみたいと思うことを投げかけるための４人の中学生キャラクターが登場し，生徒が**主体的**に学んでいく様子を誌面で実現している。	全学年 「学習の進め方」を配置していない教材（「学習の進め方」では授業全体の展開例を示しているため，「考えてみよう」は省略している）
	●生徒にとって**身近な人物の挫折や苦悩**をあえて取り上げることで，人間の弱さを認めながら，それを乗り越えてよりよく生きようとする**人間の素晴らしさ**について，教師とともに考えられるように配慮されている。	1年 p.14 2 挫折から希望へ 2年 p.108 21 初心 3年 p.6 1 銀メダルから得たもの など

教科書検討の観点から見た内容の特色③

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
3 学習指導要領との関連②		
(5) **多様な考え方を生かすための言語活動が適切に示唆されているか。**	●**対話的・協働的な学び**を重視するという観点から，ペアトークやグループトークの学習形態が各所で示唆されており，話すことや聞くことを大切にしようという編集の意図が見受けられる。	1年 p.40　近くにいた友 学習の進め方 2年 p.126　ヨシト 学習の進め方 3年 p.52　思いを伝えることの難しさ 学習の進め方 など
	●**別冊「道徳ノート」**では，全教材（コラムは除く）に対応したページを設け，発問例などを掲載している。このノートの活用によって，生徒が自ら考え，議論し，新しく発見した道徳的価値の理解や，他者から学んだ内容を書き留めることで，**書く活動**を充実できるようになっている。 ●**友達の意見を記入する欄**も設けられ，**多面的・多角的**に考えられるように配慮されている。	全学年　全教材を通して
(6) **問題解決的な学習など多様な方法を取り入れた指導に資する配慮がなされているか。**	●**問題解決的な学習**……問題解決的な学習を想定して構成した教材は，教材のあとに**「学習の進め方」**を挿入して，問題をつかむ活動や考える活動を促す発問などを示している。**問題解決的な学習のステップ**として，「問題把握」→「自力解決」→「集団検討」→「まとめ」を採用し，生徒の学習の参考となるよう配慮されている。	1年 p.60　10 あったほうがいい？ 学習の進め方 2年 p.60　美しい鳥取砂丘 学習の進め方 3年 p.46　卒業文集最後の二行 学習の進め方　など
	●**道徳的行為に関する体験的な学習**……とくに体験的な学習を取り入れることが適していると考えられる教材には，教材のあとに**「学習の進め方」**を挿入して，中学生の発達の段階に合った**無理のない体験的な学習**を示している。活動例の写真をふんだんに提示し，生徒の配置や必要な小道具，配慮事項などを具体的に示しているため，実際の授業場面がイメージしやすいように工夫されている。	1年 p.26　「愛情貯金」をはじめませんか 学習の進め方 2年 p.158　包む 学習の進め方 3年 p.20　出迎え三歩，見送り七歩 学習の進め方 など
(7) **情報モラルや現代的な課題に関する指導内容が充実しているか。** **①情報モラル**	●実際の通信機器に関わって，情報（言葉）の意味や影響を考えさせる教材を配置するなど，**発達の段階**に応じた配慮をしている。	1年 p.36　6 近くにいた友 2年 p.66　13 ネット将棋 3年 p.92　15 言葉の向こうに など
	●**情報社会の倫理**や**情報セキュリティ**等に関わる内容を考えさせようとする**教材やコラムがユニット化**して掲載されており，情報モラルについてよく理解できる内容となっている。	1年 p.92　17 使っても大丈夫？ 1年 p.96　よりよい情報社会のために　など
②科学技術の発展と生命倫理との関係や社会の持続可能な発展	●**生命倫理**や**持続可能な発展**をめぐっては，生命，人権，環境，公平・公正等さまざまな問題があり，それぞれ多様な道徳的価値に関わる葛藤があるが，発達の段階に配慮しつつ，教材が適切に配置されている。 ●また，これらの諸課題には多様な見方・考え方があるため，生徒に**話し合い活動**を促すなど，一面的な理解に陥らないように配慮されている。	1年 p.110　21 富士山から変えていく 2年 p.138　27 よみがえれ，えりもの森 2年 p.144　環境保全と持続可能な社会 2年 p.160　31 命を見つめて ―猿渡 瞳さんの六百四十六日― 3年 p.96　16 臓器ドナー 3年 p.99　臓器ドナー 学習の進め方 など

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
③その他の諸課題	●**食育**や**防災教育**，**伝統文化教育**，**国際理解教育**，**キャリア教育**など，様々な現代的な諸課題について，教材やコラムで適切に取り扱われている。 ●特に，**伝統文化教育**や**国際理解教育**は，内容項目にも示されているため，取り扱う教材数が多い。また，発達の段階に合わせて，郷土の身近な教材から世界規模の教材まで各学年にバランスよく配置され，それぞれの学年でのねらいが容易に達成できるよう配慮されている。 （本書 p.38 ～ 39 の「テーマ別教材・コラム一覧」をご参照ください。）	1年 p.102　19 違いを乗り越えて 1年 p.138　日本の伝統を受け継ぐ 2年 p.10　2 そうじの神様が教えてくれたこと 2年 p.184　「つながり」を防災の力に 3年 p.100　17 iPS 細胞で難病を治したい 3年 p.104　新しいものを生み出した先人たち　など
(8) **地域性を考慮するとともに，多様な教材を取り入れた内容に広がりをもった構成になっているか。**	●生徒にとってとくに身近に感じられる，地域の特色を生かした**地域教材**の活用，開発にも配慮されている。北海道から沖縄県まで，全国各地の魅力的な素材が教材・コラム化されており，生徒が興味をもって道徳科の学習に取り組むことが期待できる。また，素材の取り上げ方は，各地での教材開発にも資すると考えられる。 （本書 p.42 ～ 43 の「地域別教材・コラム一覧」をご参照ください。）	1年 p.130　25 震災を乗り越えて ―復活した郷土芸能― 2年 p.72　14 樹齢七千年の杉 2年 p.138　27 よみがえれ，えりもの森 3年 p.130　23 「川端」のある暮らし など
	●**「生命の尊厳」「社会参画」「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「スポーツ」「情報化への対応」**などの多様な教材が扱われている。	全学年 p.4　この教科書で学ぶテーマ 1年 p.106　20 あふれる愛 1年 p.134　26 奈良筆に生きる 2年 p.26　5 「自分」を諦めない。立ち上がった瞬間が自信になる 2年 p.66　13 ネット将棋 3年 p.134　24 風景開眼 3年 p.164　30 公園に桜を　など
(9) **家庭や地域社会との連携による指導への配慮がなされているか。**	●「道徳科」がどのような教科でどのような学習をするのか，またこの教科書でどのようなことを学ぶのかをオリエンテーションのページなどで保護者にメッセージ性をもって伝え，**学校・家庭・地域の連携**を示唆している。	全学年 p.2　道徳科で学ぶこと・道徳科での学び方
	●**別冊「道徳ノート」**には**保護者記入欄**も用意されており，家庭との連携を大切にしている。	全学年 道徳ノート p.40　道徳の学習で学んだことを書いてみよう
(10) **道徳科を要に，他教科等への広がりを考慮した扱いになっているか。**	●発達の段階への配慮とともに，生活目標や学校行事，伝統的な行事，他教科等の**学習内容**や**実施時期**などとの関係を考慮して教材を配列し，教育活動全体を貫く「要」としての**道徳科の特質**を生かし，**カリキュラムマネジメント**ができるように配慮されている。	全学年 巻頭　もくじ
	●道徳科には，各教科等における道徳教育で，道徳的価値の相互関連や全体的なつながりなどの考察が必ずしも十分に確保できなかった場合，これを捉え直したり，発展させたりすることが期待されているが，**他教科等との関連**を巻末の表に示すことで，この期待に応えることができる。 （本書 p.40 ～ 41 の「他教科等との関連一覧」をご参照ください。）	全学年 巻末　内容項目別教材一覧

教科書検討の観点から見た内容の特色④

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
4 組織・配列		
(1) **発達の段階に即して道徳性を育成するために，教材が系統的・発展的に配列されているか。**	●発達の段階や学校生活との関係，内容項目間の関連を考慮し，**「いじめ」など重要なテーマ**では**教材やコラムをユニット化**して配置するなど，１年間の流れを重視して配列されている。	3年 p.38　「いじめ」と向き合う 3年 p.40　7 卒業文集最後の二行 3年 p.48　私たちは，なぜ人を攻撃するの？ 3年 p.50　8 思いを伝えることの難しさ 3年 p.54　私ってどんな人？ など
	●中学校３年間の発達の段階を考慮し，各学年にテーマを設定している。とくに**キャリア教育**の理念に配慮した**小，中，高等学校連携**についても，教材の選定や配列において工夫が加えられている。 【各学年のテーマ】 第1学年…新しい自分と**「であう」** 中学生になり，自分のよさや能力など，新しい自分と出会う中で，自己を理解し，自尊感情を育てる。 第2学年…人との関係を**「みつめる」** 仲間と互いに認め合い，職場体験などと関連づけて，社会参画の意識と自己有用感を育てる。 第3学年…よりよい人生を**「ひらく」** 最高学年として，公共の精神や国際社会への意識を高め，誇りと志のある生き方を育てる。	全学年 前見返し
(2) **内容項目の分量が適切に配分されているか。**	●学習指導要領の内容項目が過不足なくおさえられているとともに，**重点項目**には**複数の教材**が掲載されている。（本書 p.36 ～ 37 の「内容項目別教材一覧」を参照してください。）	全学年 巻末　内容項目別教材一覧
	●各学年とも 35 の教材を収めており，各学校で年間指導計画を検討する際には，多様な教材を参考に自主教材の開発に役立てることができる。	全学年 巻頭　もくじ
(3) **学習のねらいが明確に示され，問題解決的な学習など多様な指導方法に取り組めるよう配慮されているか。**	●すべての教材に**主題名**を記載しているため，生徒が見通しをもって学習することができる。	全学年　全教材を通して
	●**問題解決的な学習**や**体験的な学習**への手厚い配慮が施されている。	1年 p.60　あったほうがいい？ 学習の進め方 2年 p.39　五月の風―ミカ― 学習の進め方 3年 p.20　出迎え三歩，見送り七歩 学習の進め方 など

教科書検討の観点	『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色	主な関連ページ
5 正確性，表記・表現		
(1) **生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ，平易で理解しやすいように工夫されているか。**	●漢字は，原則として中学校で学ぶ漢字までを使用し，中学校で学ぶ漢字やキーワード・固有名詞等の漢字には，すべてに振り仮名をつけ，読みの抵抗を少なくするよう配慮している。 ●脚注欄，側注欄を活用し，やや難解な語句や，教材の読み取りに必要な補足説明がていねいになされている。 ●全体を通して，レイアウトに工夫を凝らし，図版を大きく鮮明に配置するなど，迫力のあるページ構成となっている。	全学年　全ページを通して
	●生き生きと学習に取り組む生徒の姿を写真資料として掲載し，学習意欲を喚起しようとしている。	全学年 p.2　道徳科で学ぶこと・道徳科での学び方 2年 p.82　「自分」ってなんだろう 学習の進め方 3年 p.20　出迎え三歩，見送り七歩 学習の進め方　など
6 特別支援教育，印刷・造本		
(1) **特別支援教育の観点，ユニバーサルデザインへの配慮**	●特別支援教育への配慮やカラーユニバーサルデザインの観点から，**大内 進先生（国立特別支援教育総合研究所客員研究員）**による校閲のもと作成されている。 ●**カラーユニバーサルデザイン**への配慮 一人ひとりの色覚の違いを問わず，すべての生徒にとって見やすいように，レイアウトは，色調や色の組み合わせに細部まで配慮されている。 ●読み取りやすさに配慮した教科書 スムーズに読み進められるように，**UD フォント**を使用し，本文の割り付けは，読みやすいまとまりで折り返すように配慮している。 ●教材タイトルの部分で**主な登場人物**を整理して配置するなどして，教材を読み取る際の抵抗をできるだけ緩和するための配慮がされている。	全学年　全ページを通して
(2) **印刷・製本**	●環境への配慮……教科書の表紙には，従来よりも工夫された表面加工を施すなど，化学物質に過敏な生徒に少しでもやさしいものになるような配慮がされている。 ●印刷においては，植物油インキが使用され，環境にもやさしい本である。 ●堅牢で使いやすい造本……表紙は美しく丈夫な表面加工を施しているが，名前欄だけは記入しやすいように加工するといった細心の配慮がされている。 ●本冊と別冊が一体となる**ブックインブック**で製本されているため，持ち運びやすくなっている。 ●製本は通常の無線綴じよりも丈夫なあじろ綴じが採用され，従来の針金綴じよりも本が大きく開くように改良している。 ●**軽量紙の使用**……生徒の負担をできるだけ軽減するため，通常の上質紙よりも軽くて裏写りの少ない用紙を使用している。	全学年　全ページを通して